

# キャップジェミニ・グループ ご紹介



キャップジェミニ概要

# テクノロジーの価値を解き放つ

「Forbes Global 2000」  
公開企業上位200社の

**85%**

と協業

デジタルインクルージョン  
受益者

**110万人**

(2022年)

**11** 年連続

Ethisphere社「世界で最も  
倫理な企業」に選定

キャップジェミニ・リサーチ・  
インスティテュート(CRI)

**調査品質** 6年連続

**No.1**

(Source Global Researchより認定)

国連「持続可能な開発目標」

**11** 項目に貢献

「今日の**大きな変革の中核を担い**、あらゆる産業の発展に貢献し、地球がより良い場所になるようにご支援できることを喜ばしく思います。これまでもそうであったように、これからも変わることなくキャップジェミニは、全社一丸となってこの変革に情熱とエネルギーを注ぎ、取り組んでまいります」

**Aiman Ezzat**  
Chief Executive Officer



## 企業理念

# Who we are

キャップジェミニは、お客様のビジネストランスフォーメーションならびにテクノロジートランスフォーメーションのグローバルパートナーとして、企業が“デジタル世界”と“持続可能な世界”への移行を加速できるようご支援し、組織や社会へのインパクトを目に見える形で生み出しています。

当グループは、世界50か国以上、約34万人の使命感あふれる多様性に富んだチームメンバーから成る組織です。55年以上にわたり培ってきた豊富な実績を有し、幅広いビジネスニーズへの対応をテクノロジーの力で支援するパートナーとして、お客様から厚いご信頼をいただいています。

AI、クラウド、データ領域で市場をけん引する能力を発揮し、各業界への深い専門知識とパートナーエコシステムを組み合わせ、戦略・設計からエンジニアリングまでを網羅する強みを活かして、エンドツーエンドのサービスやソリューションをご提供しています。



# パーパスを原動力として…

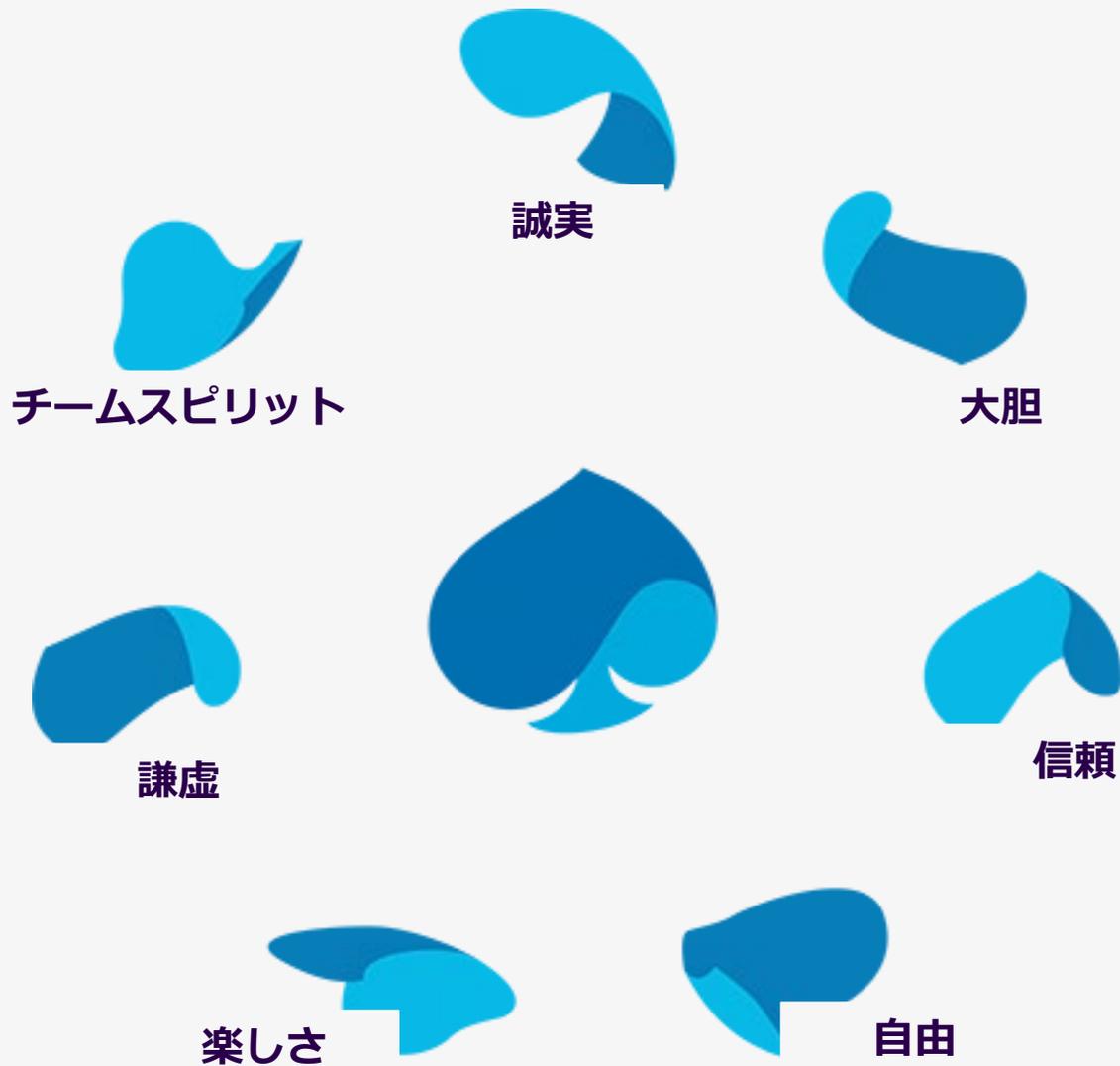
インクルーシブで持続可能な未来のために  
テクノロジーの力で  
人々のエネルギーを解放つ

「私たちが力を合わせれば、  
世界が必要としているヒューマンタッチな  
テクノロジーを提供することができます」

Aiman Ezzat, Chief Executive Officer



## …バリューを行動指針として…



「キャップジェミニのバリューは、当社の中核を成すものであり、象徴です。とりわけ、起業家精神、あらゆる文化に対する敬意、クライアントへの強い思いの根底を成しています」

**Paul Hermelin**  
Chairman



そして、ブランドプロミスに突き動かされて

望む未来を  
手に入れよう

— Get the future you want —



お客様が望む未来を  
手に入れるためのご支援





# …幅広い専門知識を駆使して、 お客様の多様なニーズに対応いたします

## 戦略と トランスフォーメーション

テクノロジー、データサイエンス、クリエイティブデザインを適用し、戦略コンサルティング、イノベーションコンサルティング、DXコンサルティングを提供

## アプリケーションと テクノロジー

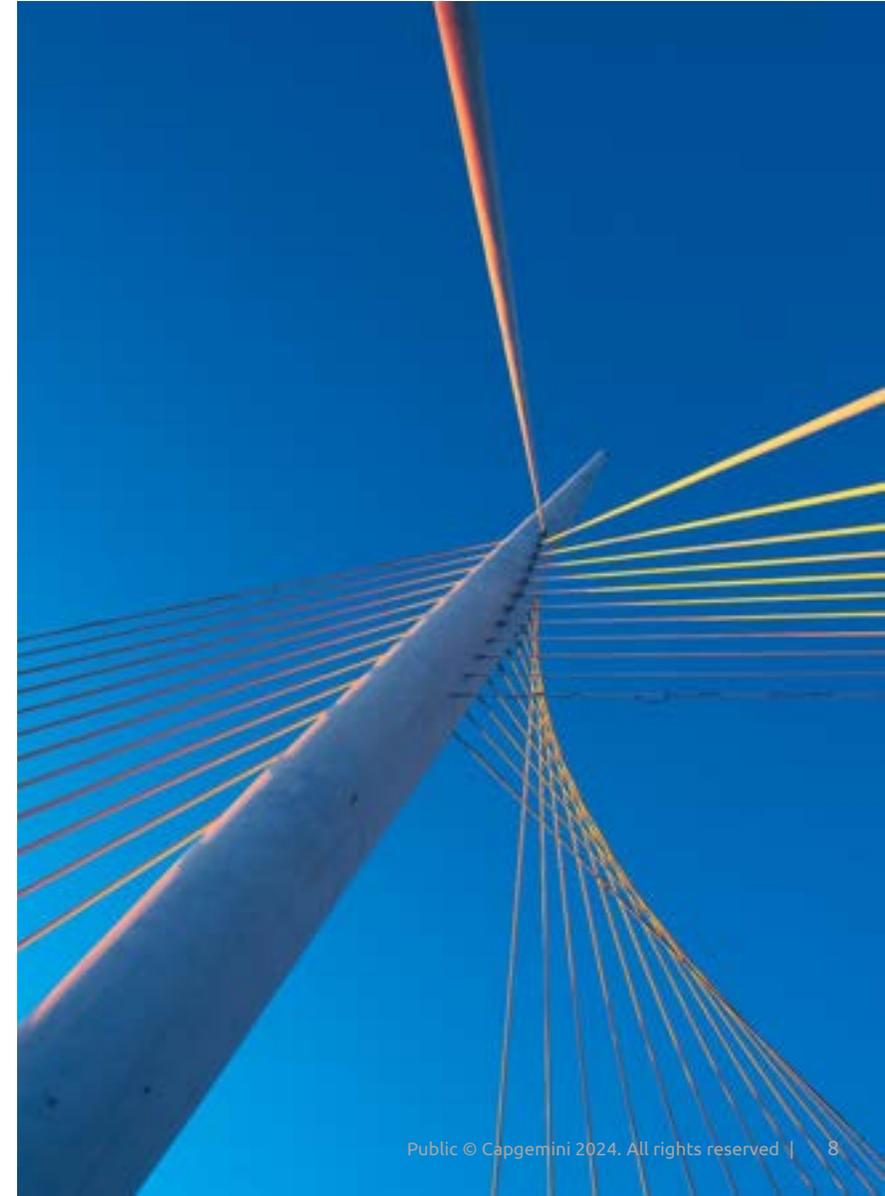
最新技術を駆使して、IT/デジタル環境の開発・モダナイゼーション・拡張・セキュリティ対策を実行し、アプリケーションの開発・最適化・保守サービスを提供

## エンジニアリング

デジタル世界とエンジニアリング世界の相乗効果を促進し、お客様の研究開発の可能性を引き出し、インテリジェントな製品・オペレーション・サービスの大規模なエンジニアリングを支援

## 運用

データセンターやクラウドにホスティングされたアプリケーションの、高効率かつ運用性・技術力に優れたビジネスプロセスアウトソーシングならびにマネージドサービスを提供





# お客様の 最大のチャンスに焦点を当て 価値を高めます



## カスタマーファースト

パーソナライズされた卓越した顧客体験の提供ならびに継続的なビジネスとサービスの再構築をご支援

## インテリジェントインダストリー

テクノロジーとデータの可能性を活かして、製品、産業オペレーション、コネクテッドサービスの変革とデジタル化を実行

## エンタープライズマネジメント

デジタルコア、ビジネスプロセス、エンタープライズアプリケーションの提供・変革・運用管理を通じ、アジリティと運用効率を向上

20

カスタマーファーストを支援するセンターオブエクセレンス数

56

デザインスタジオ数

2/3

研究開発費世界上位500社の内、エンジニアリング分野の顧客が占める割合

世界No.2

SAP S/4HANA<sup>®</sup> 認定資格者数

40年+

アプリケーション開発・運用サービスの実績



# 持続可能な企業へと発展するためのご支援をいたします…

企業ITの環境負荷低減と、ネットゼロ目標実現に向けたカルチャー醸成

## コミットメント

### ネットゼロ戦略と新しいビジネスモデル

パーパス、コミットメント、トランスフォーメーションの道筋

## アクション

### 持続可能な製品とサービス

グリーン体験

### 持続可能なオペレーション

製造とサプライチェーン

### サステナブルIT

デバイス、アプリ、インフラストラクチャ

## モニタリングとレポート

### ネットゼロ戦略のためのデータ

データプラットフォーム、モニタリング、レポート

## キャップジェミニ SDGsへのコミット

2040年までに  
**ネットゼロ**

炭素排出量を90%削減\*

2025年までに  
**100%**

再生可能電力

お客様をご支援し  
**2030年**までに

1,000万トンのCO2削減

\*ネットゼロ達成において、10%の残余排出量は、高品質な炭素除去ソリューションによる中和化による





# 生成AIで可能性を高めるご支援をいたします

多くの新しい可能性を探求し、人間の内なる創造性を高め、境界を越えると同時に、人間を人間たらしめているものに完全に忠実で有意義なテクノロジーとして。

生成AIセットアップ、生成AIによるバリューチェーンにおけるパートナーシップ、生成AIにおける当社のリーダーシップを強化するために、今後3年間に20億ユーロを投資

## 30,000人超

データ&AIコンサルタント  
ならびにエンジニア

## 4つの領域

生成AI戦略、顧客体験向け生成AI、  
ソフトウェアエンジニアリング向け生成AI、  
企業向けカスタム生成AI

キャップジェミニの研究機関  
“Generative AI Lab”

グローバルな  
Gen. AI Google Cloud  
センターオブエクセレンス  
(CoE)



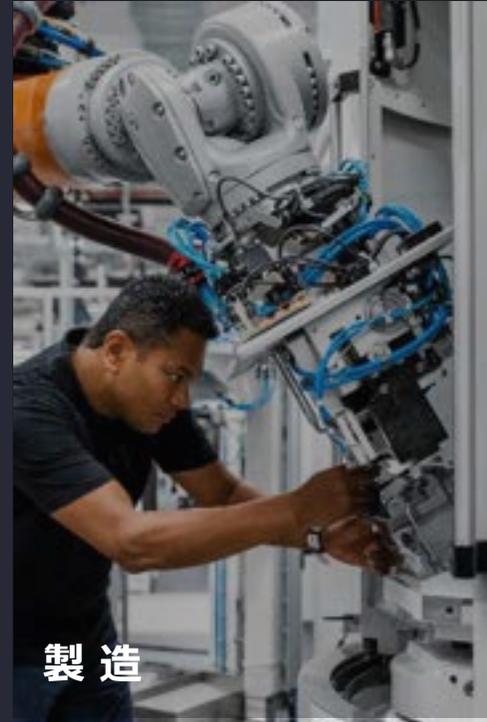


# 各業界に対する 深い知見を活用

デジタルとテクノロジーが、  
業界内また業界を超えて、  
ビジネスを再構築しています。



エネルギー・公益



製造



金融サービス



公共



消費財・小売



通信・メディア・テレコム



サービス



# ブランド各社の比類のない専門知識を結集し、最適なサービスをご提供いたします

## Capgemini invent

キャップジェミ・インベント社は、デジタルイノベーション、コンサルティング、トランスフォーメーションのブランドです。企業の意思決定者が、組織の未来を設計し構築するためのご支援をいたします。



frog社はキャップジェミニ・インベント社の一部門です。グローバル企業やスタートアップと提携し、イノベティブでヒューマンセントリックなデザインワークを通じて、顧客中心のトランスフォーメーションを大規模に推進いたします。



ケンブリッジコンサルタンツ社は、キャップジェミニ・インベント社の一部門です。アドバイザリーやサービス開発を通じて、世界で最も野心的な企業が技術革新の限界を広げ、画期的な製品やサービスを創造するご支援いたします。

## Capgemini engineering

キャップジェミニ・エンジニアリング社は、世界中のイノベティブな組織の研究開発の可能性を引き出します。最先端のデジタル技術／ソフトウェア技術活用による、未来の製品／サービスのエンジニアリングをご支援いたします。



ソジェティ社は、イノベーションを迅速に実行したい企業、また世界規模でのサービス提供が可能な現地パートナーを必要とする企業を対象に、テクノロジーを活用したビジネス価値創出をご支援いたします。

# 当社のあらゆる 事業活動を推進 するテクノロ ジードリブンの イノベーション

## 90 拠点以上の 研究ラボ

- 5Gラボ (3拠点)
- 量子コンピューターラボ (1拠点)
- メタバースラボ (1拠点)

## アプライド・ イノベーション・ エクステンジ (AIE)

グローバルなネットワークと行動のフレームワークを活用し、お客様がイノベーションを検証し、ビジネス価値へと変えるご支援をいたします。

## “Emerging Tech Radar”(ETR) とデー タベース

当社の認定アーキテクトがインサイトや視点を実証できるように、技術ドメインの統合的な見解と詳細な分析を提供します。

## キャップジェミニ・ベンチャーズ

- スタートアップやエコシステムとの提携、投資による市場でのコ・イノベーション
- 8,000万ユーロのコーポレートベンチャーキャピタルファンド（ポートフォリオにスタートアップ8社）および2社のVCファンドのリミテッドパートナー（+スタートアップ80社）
- 「Ecosystem Ventures」における14の少数株主持分のダイレクトポートフォリオ

## 22 拠点

## キャップジェミニ・ リサーチ・インス ティテュート(CRI)

お客様がトレンドを分析し、最新技術がもたらすインパクトへの理解を深め、課題を予測するご支援をいたします。

世界に広がる、  
アプライド・  
イノベーション・  
エクステンジ(AIE)

調査品質  
6年連続

# No.1

(Source Global Research  
による評価)

分析項目数:

# 1,900

主要な技術領域における  
トレンドと進化をモニタ  
リングし評価する体系的  
なアプローチの一環とし  
て分析された項目数





# 世界をリードするハイパースケアラとともに、クラウド戦略を無限の冒険に変えるご支援をいたします…

「キャップジェミニとAWSは緊密に協働し、企業、研究者、政府機関がクラウド技術によってイノベーションを加速し、運用コストを削減し、自らを再改革するご支援をいたしました。共に強力な実績を築いてきた今なお、クラウド導入は初期段階にあります」

アマゾン CEO Andy Jassy



「マイクロソフトとキャップジェミニは、20年にわたり、共にイノベーションを起こしてきました。私たちは、ミッションクリティカルなSAPワークロードをAzureに移行したり、データファーストのアプローチを取り、クラウドの力でデータ資産をモダナイズするなど、あらゆる業界の世界的大企業のデジタルトランスフォーメーションをご支援しています」

マイクロソフト CEO 兼 会長 Satya Nadella



「キャップジェミニとGoogle Cloudは協働し、ハイブリッドワークの実現、クラウドにおける最先端のAIや機械学習ソリューションの適用、金融サービスなどの業界における新たなデジタル体験の構築など、企業が新たなイノベーションを提供できるよう、ご支援しています」

Google Cloud CEO Thomas Kurian



- 新たなビジネス価値を創出
- アジリティを強化
- イノベーションを加速
- インテリジェントオペレーションを実現
- 没入型体験を提供
- データ活用を推進
- 持続可能性にコミット



# 従業員が望む未来を 手に入れるための支援





# 従業員が生き生きと働ける カルチャーが育まれています…

キャップジェミニは、互いに切磋琢磨してさらなる高みを目指す、**自由な発想の持ち主、起業家精神に満ちた人、各業界の専門家から成る多様なグローバル集団**です。テクノロジーの可能性を新たな視点で考え直し、新しい方法を探求したいという、共通の情熱に突き動かされています。

「誰かが手を挙げて『もっといい方法があると思う』と言えば、みんなが『やってみよう』と答える」

**Simon Spielmann,**  
**Solution Architect**

経営幹部の女性比率  
2025年までの達成目標

**30%**

従業員エンゲージメントスコア

**8/10** 段階評価

(定期従業員アンケート)

従業員の国籍数

**160** か国

# …そして、今日の最大の課題に挑める環境が調っています

世界最高水準の開発プログラムとコラボレーションを大切にするカルチャーのもとで、キャップジェミニの従業員は、世界が求めるヒューマンタッチなテクノロジーを提供するために必要な知見と経験を培っています。

## 発見とつながり

同僚とのつながりを深め人的ネットワークを築きながら、常に最新のトレンドを学ぶことができます。

## 学びと実践

シンクタンクやハッカソンでのイマーシブラーニングを通じて、机上では体得できない、リアルなビジネス課題解決力を培うことができます。

## 貢献と コラボレーション

従業員だれにも、チームとビジネスの成長に協力し、貢献できるチャンスが拓かれています。

## 実験と イノベーション

従来型の教室スタイルを一掃する、イノベティブで直感的なツールと世界最高水準の設備が整っています。

キャップジェミニのデジタルラーニングプラットフォームは、Coursera、Harvard、Pluralsightをはじめとする世界トップクラスの7つのデジタルライブラリで構成されています。個別の能力開発パスを通じて、継続的にハードスキルとソフトスキルを磨ける最高の機会が全従業員に提供されています。



# 共に、 道を切り拓く

「CSRへの取り組みが、  
数十億ドル規模の顧客プロ  
ジェクトと同じ情熱を  
もって推進されています」

**Aliasagar Muchhala**

Vice President – Group Portfolio  
& India Architects Lead



「キャップジェミニの  
DNAには、起業家精神と  
成長があります。チーム  
は、日々新しいことを生  
み出し、お客様のために  
新しい価値を創造してい  
ます。卓越性も私たちの  
DNAです。必要なものは  
何でも提供します」

**Anne-Laure Thieullent**

Vice President, Data & AI Group  
Offer Leader



「テクノロジーや新し  
いアイデアという点で、  
最新のサービスに取り  
組めることは、私に  
とって重要です」

**Noopur Jain**

Solution Architect, Enterprise  
Resource Planning



「相手がVPであれ、重  
役であれ、誰もが自分の  
意見を発言できます」

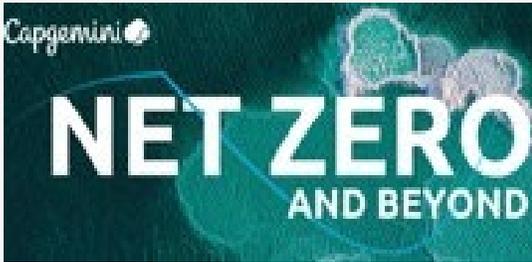
**Fabian Becker**

Manager, Intelligent Industry



**地球と社会が  
望む未来を手に入れるための  
取り組み**

# もっとサステナブルで、 もっとインクルーシブな未来を 全ての人々に…



## 環境の持続可能性

ネットゼロの考え方を業務やお客様との仕事に取り入れることで、地球の持続可能な未来を確実なものにしています。



## デジタルインクルージョン

テクノロジーとイノベーションにおける当社の強みと、従業員のスキルと情熱を組み合わせることで、デジタルデバイドを解消し、社会的・環境的課題に対する革新的なソリューションを開発しています。



## ダイバーシティ&インクルージョン

多様なチームが活気に満ちたインクルーシブなカルチャーを育み、クリエイティビティとイノベーションを解き放つことで、お客様と当社組織が独自の価値を推進し、あらゆる人材が活躍できる未来を築いています。

2020年に発足したソーシャルレスポンスユニットを通じて、世界の最も喫緊の課題に俊敏かつ柔軟に対応し続けています。

2020年 従業員1人当たりの  
二酸化炭素排出量を  
2016年対比

**30%** 削減

デジタルインクルージョン  
プログラムの受益者

**190万人**

2018年以降

雇用障害者数の増加率

**+16.2%**

2021年対比

ジェンダーダイバーシティ

**37.8%**

過去2年間で4%以上増  
業界最速レベル

# …アクションとコミットメントに、より高い基準を設定しています



2022年に、従業員がグローバルな持続可能性の課題についての知識を強化する場「バーチャルサステナビリティキャンパス」を立ち上げ、「持続可能な未来のためのスキルアップ」キャンペーンを実施。6か月間に従業員の50%以上が意識向上講座の受講を完了

11か国で全44コマの「デジタルアカデミー」を開催し、主要なデジタルスキル（DevOps、コーディング、Java、フルスタック開発、ソフトウェアテスト、クラウドWebサービス、サイバーセキュリティ）のトレーニングを提供

**INCLUSION CIRCLES**  
— Open conversations for an inclusive future —



1時間のオープンディスカッションを通じて、誓いをひとつ立てる取り組み。あらゆる人々がインクルーシブな未来を育み、形づくることを目的としたサークル「インクルージョンサークル」を立ち上げ、グループ全体で2つの議題について見解を共有



地球と社会の優先すべき課題をテクノロジーの力で解決。生物多様性と野生動物の保護に照準を当てた3つの受賞プロジェクト「TECH 4 POSITIVE FUTURES(T4PF)」を開催

- 「責任あるビジネスリーダー」、「お客様のトランスフォーメーションパートナー」に認定
- CDP
- DOW JONES SUSTAINABILITY INDICE
- EDGE
- STONEWALL
- BLOOMBERG





日本のキャップジェミニ  
Capgemini  
Japan

# 概要とご挨拶

お客様のビジネストランスフォーメーションならびにデジタルトランスフォーメーションのパートナーとして、日本企業の真のグローバル化をご支援いたします。

## 事業所開設

2013年

キャップジェミニ株式会社  
として登記

## 従業員国籍数

25 か国

## 従業員数

2,700人

(株)ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング※ ならびにオフショアを含む

※2023年6月買収に関する株式売買契約を締結

## オフショア拠点数

4 か国

インド、中国、フィリピン、  
ベトナム

少子高齢化・人口減少による日本の国内市場の縮小およびボーダレス化による国際化の中で、日本企業がグローバル展開により競争力を保とうとする動きが加速しています。

キャップジェミニは、包括的なビジネス・ITコンサルティングやテクノロジーサービスを揃えており、グローバルで積み上げた経験則と、ローカルな文脈での知見を組み合わせ、戦略策定から実行までグローバルと連携し全方位で支援します。

併せて、グローバル企業として、ダイバーシティを促進し、国籍、性別、思想、カルチャーなど多様な人材が活躍しています。日本でも「多様な人材を登用することがビジネス上の理にかなう」との信念から、女性リーダーの割合を増やすべく取り組みを進めています。

私どもは、本業であるコンサルティングやテクノロジーサービスと、企業の社会的責任への注力を両輪として、未来の世代のためのより良い社会の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。

キャップジェミニ株式会社  
執行役員社長  
保積 弘康





# 主なサービス (1/2)

## 金融コンサルティング

- 戦略策定
- 財務管理の高度化
- イノベーションマネジメント
- マーケティング改革
- 業務プロセス改革
- テクノロジー変革

## 銀行・市場系

- 銀行業界向けデジタル戦略策定支援サービス
- コアバンキングソリューション導入サービス
- AMLオペレーションの効率化
- コーポレートバンキングビジネスの業務効率化
- グローバルIT Right Shore® サービス
- 市場系ソリューション導入サービス

## 保険

- デジタル戦略策定支援サービス
- Guidewire導入サービス
- アジア展開支援サービス
- その他、ITコンサルティングサービス

## アプリケーション

### Digital Customer eXperience(DCX)

- コンサルティング
- UI/UX
- Salesforce、MuleSoft、Copadoなどの活用、導入
- 基盤構築

## SAP

- グローバル展開計画の策定支援
- エンタープライズアーキテクチャー設計
- グローバル標準オペレーティングモデル策定
- グローバル展開実行の計画・立案・推進 (ロールイン / ロールアウト)
- チェンジマネジメント / ASE
- アプリケーションマネジメントサービス

## RPA

- プロセス変革コンサルティング
- デジタルトランスフォーメーション構想策定
- パッケージソリューション導入支援 (PLM/SCM/CRM)
- アプリケーションマネジメントサービス
- RPAによる業務効率化支援



# 主なサービス(2/2)

## 製造・サービスコンサルティング

- デジタルトランスフォーメーション
- IT戦略・ITマネジメント
- 戦略・業務改革
- リサーチ・ベンチマーク
- イノベーションマネジメント
- サプライチェーンマネジメント
- マーケティング・販売・サービス戦略
- ファイナンス、人事業務改革
- PMI
- PMO
- プロジェクトアセスメント
- システム導入プランニング
- チェンジマネジメント
- グローバルロールイン、ロールアウト

## エンジニアリング R&D

- デジタルマニュファクチャリング
- スマートエンジニアリング
- IoT&コネクテッドプロダクト

## オートモティブ

- ソフトウェアドリフトトランスフォーメーション (SDT)
- SDV時代のエコシステム構築支援
- コネクティド・モビリティ事業開拓
- 販売チャンネル再編支援
- サイバーセキュリティアセスメント

## エンジニアリング

- ADAS/ADデータ収集・ラベリングサービス
- ADAS/ADデータプラットフォーム構築
- IVI開発支援
- ADAS/AD, パワトレ V&Vプロセス(XiL) 補完支援
- ODC (Offshore Development Center) 設立支援
- BOT (Build Operate Transfer) 移行支援
- ADAS/AD システムエンジニアリング支援

## IT/ソリューション

- ERP (SAPほか) 導入支援
- デジタルコア (PLM) 導入・改訂支援
- 生成AI 活用支援
- クラウドマイグレーション
- FinOps (クラウド投資効果の最適化)
- パッケージソリューション導入支援
- テレマティクスインフラストラクチャ構築支援
- Eコマースインフラストラクチャ構築支援

キャップジェミニ株式会社

# 注力業界

保険



銀行・市場系



オートモーティブ



製造



ライフサイエンス



テクノロジー・  
メディア・テレコム



# テクノロジーパートナー

あらゆる産業における  
当社の事業領域と主力事業を支える  
戦略的なパートナーエコシステム

エンタープライズ  
マネジメント



temenos



カスタマー  
ファースト



インテリジェント  
インダストリー

SIEMENS



クラウド



生成 AI

データインサイト



## 受賞・認定



日本初「Guidewire  
Cloud Ready」に認定

「Temenos Global Delivery  
Partner」受賞



「MuleSoft (Salesforce) JAPAC  
Partner of the Year」受賞



SAP S4 HANA®  
認定コンサルタント数

**世界第2位**



ER&Dにおける評価  
7年連続「リーダーシップゾーン」  
に認定

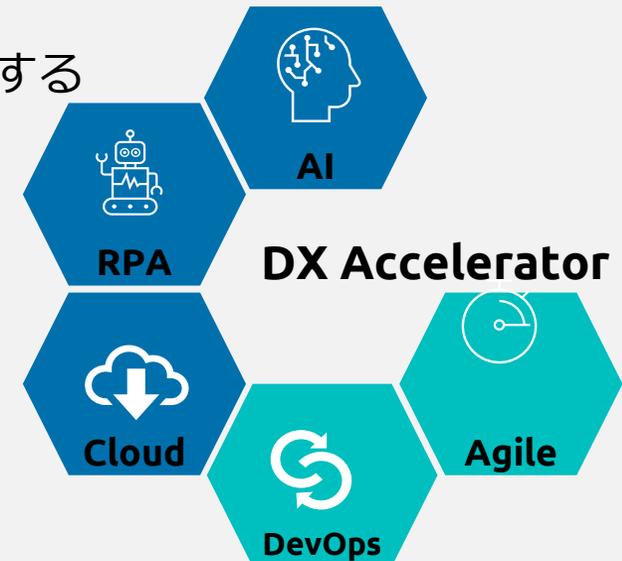


# ビッグツリーテクノロジー&コンサルティングの 買収に関する株式売買契約締結のお知らせ

当グループは、2023年6月、株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティングの買収に関する株式売買契約を締結いたしました。日本国内におけるクラウド&デジタルインテグレーションにおけるケーパビリティ・実績・人的ネットワークを強化し、エンドツーエンドのサービス提供力を一層拡充してまいります。[プレスリリースは[こちら](#)]

## 株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング (BTC)

- 2002年創業。500名超の高度なスキルを持つプロフェッショナルな従業員を擁する
- コンサルティングとテクノロジーの双方に精通し、“DX Accelerator”として各業界の大手企業を含む顧客企業のデジタルトランスフォーメーションを支援
- アジャイルかつ効率的な開発手法を用いた経営課題の解決支援に豊富な実績を有する





# つくばオフィス (2023年2月開設)

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1丁目7-1 トナリエクレオ 5階

## 産学公連携による価値創出

## 雇用機会と人材育成

- 若年層の雇用創出
- IT人材育成

## 機能

- イノベーションハブ
- ODC (エンジニアリング / 金融)
- サポートセンター
- 情報サービス事業部門、管理部門の一部



[開設時 メディア掲載]

- NHK 水戸局
- [日本経済新聞](#)
- [茨城県ホームページ](#)



# 沿革

### 日本で事業開始

- ・ キャップジェミニ(株)として事業開始
- ・ 金融市場向けサービスを開始

### エンジニアリングサービス

- ・ 米IT企業アイゲート社を買収
- ・ 日本でプロダクトエンジニアリングサービスを開始

### 新オフィス開設

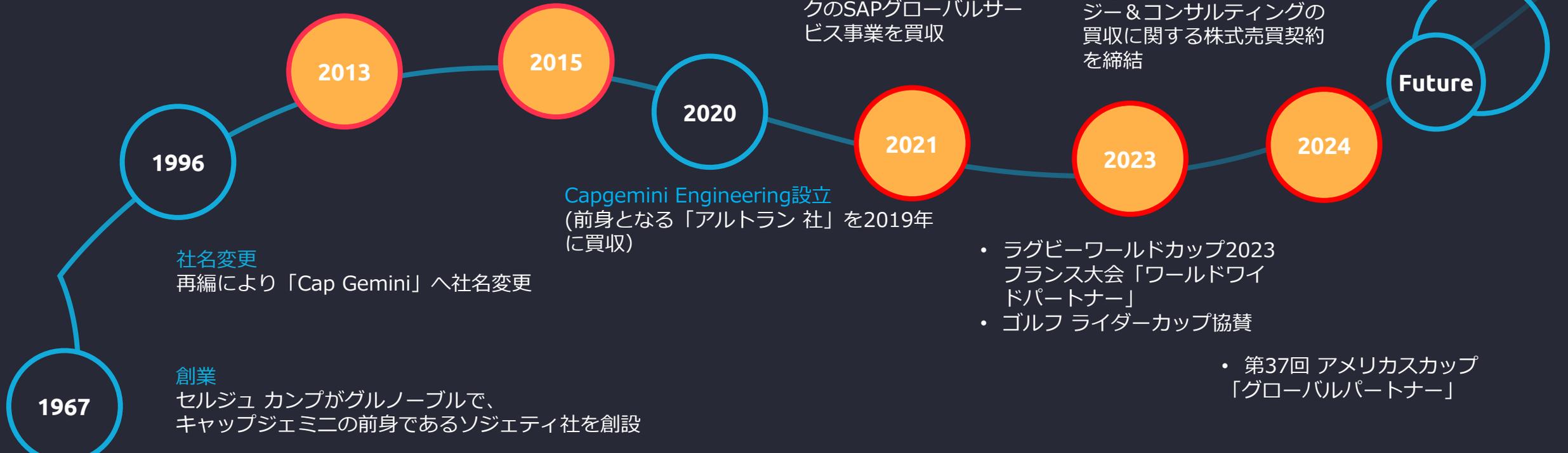
茨城県つくば市に「つくばオフィス」を開設

### SAPグローバルサービス

日本で、(株)マルチブックのSAPグローバルサービス事業を買収

### BTCテクノロジー

(株)ビッグツリーテクノロジー&コンサルティングの買収に関する株式売買契約を締結



1996

### 社名変更

再編により「Cap Gemini」へ社名変更

2015

2020

### Capgemini Engineering設立

(前身となる「アルトラン社」を2019年に買収)

2021

2023

- ・ ラグビーワールドカップ2023 フランス大会「ワールドワイドパートナー」
- ・ ゴルフ ライダーカップ協賛

2024

- ・ 第37回 アメリカスカップ「グローバルパートナー」

Future

1967

### 創業

セルジュ カンプがグルノーブルで、キャップジェミニの前身であるソジェティ社を創設





# 会社概要

社名	キャップジェミニ株式会社
事業所開設	2013年2月 (キャップジェミニ株式会社として事業所開設)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 戦略とトランスフォーメーション</li><li>○ アプリケーション&amp;テクノロジー</li><li>○ エンジニアリング</li><li>○ 運用・保守</li></ul>
注力業界	金融、製造、公共事業、エネルギー・電力事業、オートモーティブ、消費財・リテール、テクノロジー・メディア・テレコム
従業員数	340,000人 (2023年)
代表取締役会長	殿村 真一
執行役員社長	保積 弘康
本社所在地	〒105-6322 東京都港区虎ノ門1丁目23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 22階 ( <a href="#">Map</a> )
つくばオフィス	〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1丁目7-1 トナリエクレオ 5階
オフィショア拠点	インド、中国、フィリピン、ベトナム
売上	225 億ユーロ (2023年)
上場市場	ユーロネクスト・パリ
電話番号	03-6635-8460 (代表)
URL	<a href="https://www.capgemini.com/jp-jp/">https://www.capgemini.com/jp-jp/</a>

# お問い合わせ



電話 : 03-6635-8460 (代表)

WEBサイト :

🇯🇵 (日本語) <https://www.capgemini.com/jp-jp/>

🌐 (English) <https://www.capgemini.com>





付録  
Appendix



会社概要

# Capgemini at-a-glance





Capgemini at-a-glance

# 数字で見るキャップジェミニ

売上高

225 億€

営業利益率：13.3%

従業員数

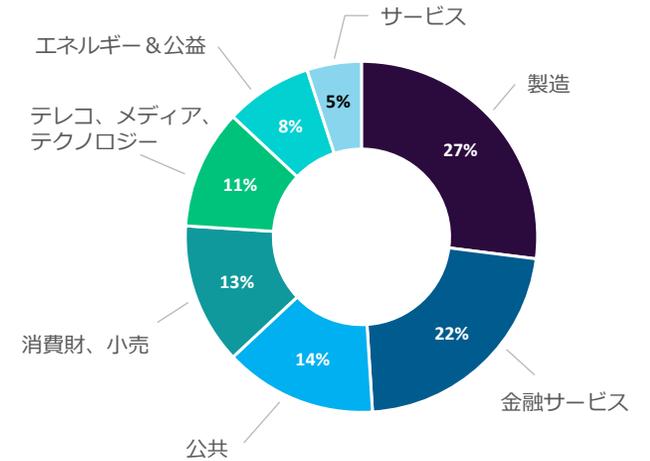
約 340,000 人

拠点

50 か国以上

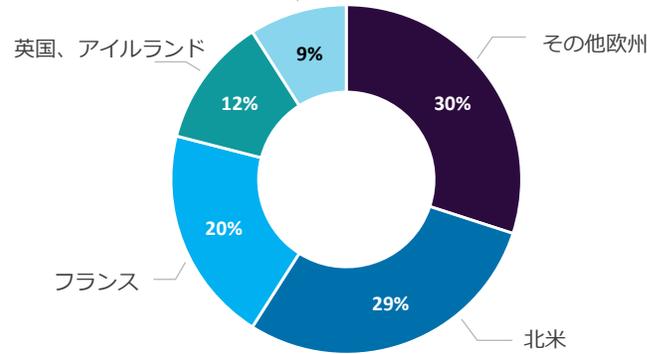
国籍数：160か国以上

## 2023年 業界別売上高

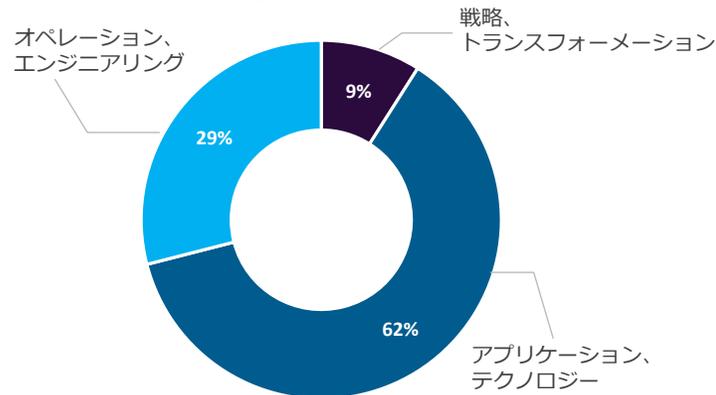


## 2023年 地域別売上高

アジア太平洋地域、中南米



## 2023年 事業別売上高



## 各地域の従業員数

北米 30,000	アジアパシフィック 181,000
--------------	----------------------

欧州、中東、アフリカ 129,000
-----------------------



# 世界に広がる拠点

## 北米・南米

- Argentina
- Brazil
- Canada
- Chile
- Colombia
- Costa Rica
- Guatemala
- Mexico
- United States

## 欧州

- |                |            |                 |
|----------------|------------|-----------------|
| Austria        | Hungary    | Romania         |
| Belgium        | Ireland    | Slovakia        |
| Czech Republic | Italy      | Spain           |
| Denmark        | Luxembourg | Sweden          |
| Finland        | Norway     | Switzerland     |
| France         | Poland     | The Netherlands |
| Germany        | Portugal   | Ukraine         |
|                |            | United Kingdom  |

## アジアパシフィック

- |           |             |
|-----------|-------------|
| Australia | New Zealand |
| China     | Philippines |
| India     | Singapore   |
| Japan     | South Korea |
| Malaysia  | Taiwan      |
|           | Thailand    |
|           | Vietnam     |

## アフリカ、中東

- Egypt
- Israel
- Morocco
- Saudi Arabia
- South Africa
- Tunisia
- United Arab Emirates





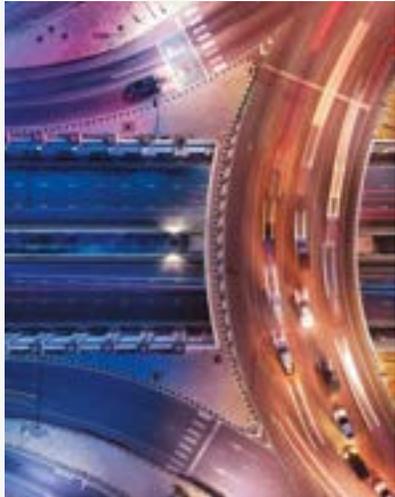
APPENDIX

導入事例

# Success stories



# 導入事例



## パナソニックオートモーティブシステムズ

米国

### 自動車業界におけるデータドリブン革命

キャップジェミニは、長期的な顧客である米パナソニックオートモーティブシステムズ社のデータエコシステムを構築しました。同社はドライビングエクスペリエンスに革命をもたらすイノベーションに特化した、北米パナソニック社の一部門です。新しいプラットフォームは、データドリブンな意思決定力とイノベーション力を向上し、効率的かつ高信頼なデータ抽出を促進するものです。データレイクアーキテクチャソリューションは、同社のデータ部門に堅牢かつ安定的な基盤を提供すると同時に、各事業部門が保有する豊富なデータの一元化を実現。これにより、高信頼なデータ抽出をより短時間で実行できるようになり、将来的なAIや機械学習のユースケースに備えられるようになりました。



## Hyliko

フランス

### 水素による輸送の脱炭素化

水素は大型モビリティにおける理想的な代替エネルギー源であり、特にエネルギーを大量消費する長距離輸送に適しています。水素への迅速かつ効率的な移行は、トラック輸送産業の課題です。キャップジェミニは、産業投資会社Kouros社と協働し、キャップジェミニ・インベント社傘下のfrog社の設計チームと共に、大型モビリティの脱炭素化に水素を利用する革新的なモビリティサービス・プラットフォーム「Hyliko」構築に取り組んでいます。本サービスは、バイオマスから生産される「スーパーグリーン」水素、トラックのリースとメンテナンス、脱炭素化が最も困難な領域の一つである大型モビリティのカーボンインパクトを徹底的に削減するための独自ステーションネットワークへのアクセスを統合するものです。チームの協働により、新興ベンチャーのビジネスモデル、投資のモデルケース、市場参入戦略を高度に再構築しました。さらに最近ではキャップジェミニのエンジニアリングチームが初期モデルのトラックのアーキテクチャに貢献しています。さまざまな優位性をハイブリット化する能力を活かしたエンドツーエンドの成功事例です。



## 武田薬品工業

日本

### ビジネスデータ集約による成長加速

キャップジェミニは、世界的なバイオ医薬品企業である武田薬品工業株式会社のグローバル化プロセス推進パートナーとして選定いただき、ビジネスプロセスの調和とSAPシングルインスタンスによるIT環境の簡素化に取り組みました。

財務と業務両面で効果が発揮され、世界中のあらゆる拠点の統合連結財務を保有できるようになり、業務面では関連会社間のプランニングならびにサプライチェーン機能が強化されました。さらに共通の記録システムとバックボーンが確立されたことで、全社的なロボティックプロセスオートメーション(RPA)化が大幅に加速しています。



### SAP S/4hanaへの移行による成長戦略

自動車産業向けシステムとコンポーネントの大手グローバルサプライヤーであるクーパー・スタンダード社は、SAPのシングルインスタンスでビジネスプロセスを標準化し、世界の各拠点のデータを一元化したいと考えていました。業務への大きな混乱を回避するためSAP ECCを介さず、工場の20%をSAP S/4HANAに直接移行する決定をしました。これを実現するため、クーパー・スタンダード社とキャップジェミニは、優れたファクトリーモデルを採用しました。SAPのテクノロジーとキャップジェミニのクリエイティブな発想力によって戦略転換が促進され、同社はビジネスの成長と新たな機会創出に注力できるようになりました。

クーパー・スタンダード社 SAP&CITオフィサー Soma Vankat氏は次のように述べています。「キャップジェミニは、当社のビジネスに非常に柔軟に対応してくれました。私たちには、柔軟で、当社のビジネスを理解し、最大化できるソリューションを提案してくれるパートナーが必要です。キャップジェミニは、当社にイノベーションと新しいプロセスをもたらしてくれました」



APPENDIX

スポーツ、科学への協賛

# Sponsorships

# スポーツへの情熱

## 共に、未来を変革するために

キャップジェミニがスポーツに協賛するのは、単に情熱を分かち合うためだけではありません。スポーツを通じて変化をもたらすために取り組んでいます。

スポーツは、当社が専門知識を適用し、変革をもたらすテクノロジーとイノベーションの力で真のインパクトと価値を生み出す舞台を提供してくれます。

スポーツコミュニティ、ファン、顧客、競技者、そして社会がもっと良くなるようにと望む世界中の人々が、もっと高い価値を手に入れられるように、スポーツを支援しています。スポーツは社会の中で重要な役割を果たします。未来を変革し、他では見られない方法で人々を団結させる力があります。

スポーツへの協賛を通じてキャップジェミニは、団結、革新、変革を生み出していきます。「共に、未来を変革する」という当社のビジョンを明確に示す上で、スポーツは重要な役割を果たしているのです。





「ワールドワイドパートナー」として、  
World Rugby「グローバルデジタルトランスフォーメーションパートナー」として、  
RWC 2023大会を支援



プジョー・スポールとの提携を通じて  
「FIA世界耐久選手権」に参戦。先進  
デジタルツールとアナリティクスの力  
で、レーシングチームとPEUGEOT  
9X8のパフォーマンス向上に貢献



第37回「アメリカスカップ」に協賛  
データのカでセーリング競技を支援



6年間の協賛を通じて  
世界のゴルフの発展を支援



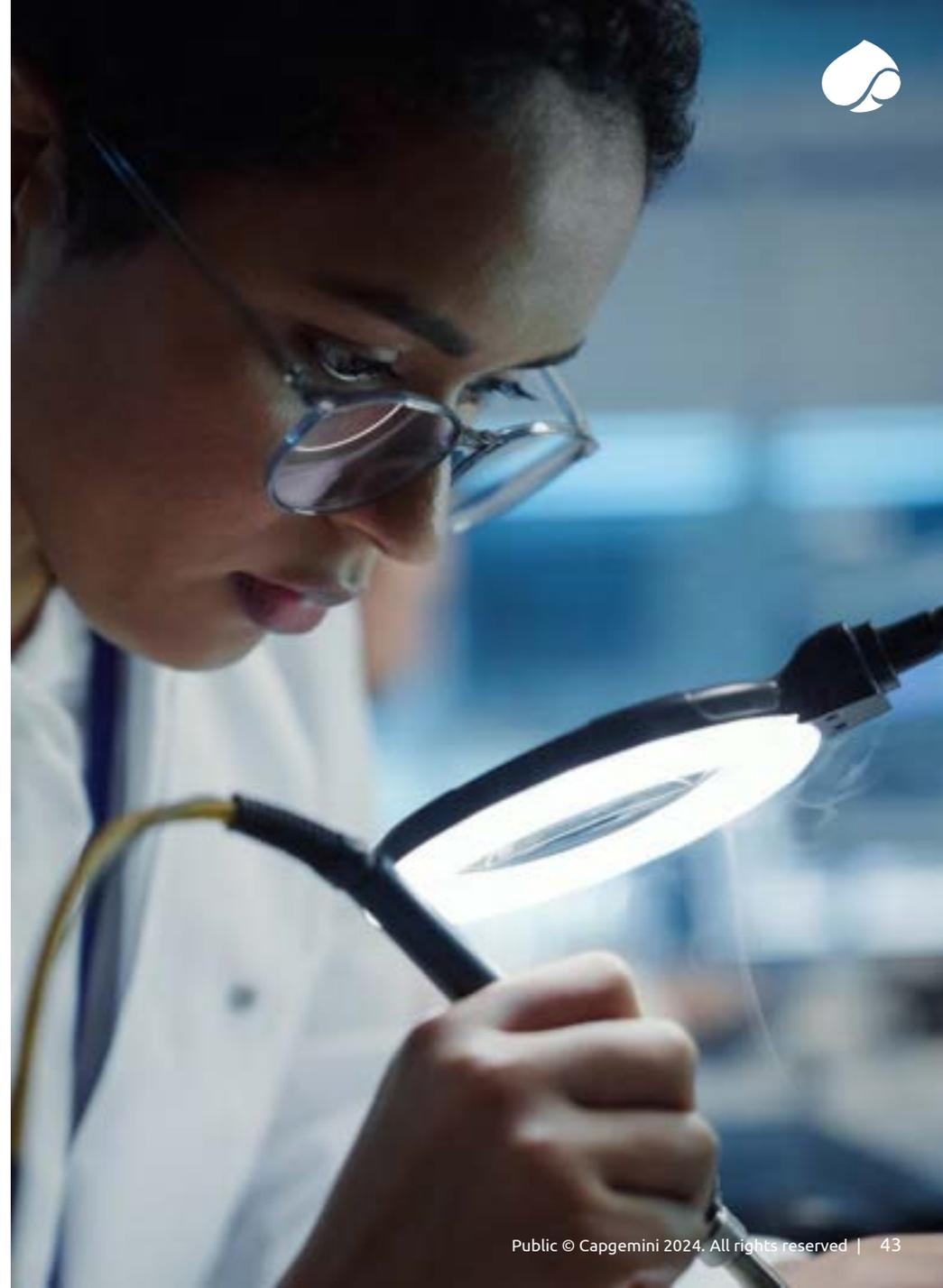
# Nobel International Partnerとして

イノベーションと科学を支援する「ノーベル・プライズ・アウトリーチ」（※社会の学術・科学技術への関心・理解度を高め、科学技術・学術の振興に寄与することを目的として、ノーベル財団傘下組織として広報部門を担う組織）と、3年間のグローバルパートナーシップを締結

キャップジェミニは「ノーベルインターナショナルパートナー」として、イノベーションとテクノロジーにおける高度な専門知識を活かし、「ノーベル・プライズ・アウトリーチ」が世界各地で開催する豊富なプログラムを支援しています。本プログラムの一つである「ノーベル・プライズ・ダイアログ」は、ノーベル賞受賞者、学者、学生、発明家、意思決定者、偉大な思想家、一般の人々が一堂に会し、世界の喫緊の課題への解決策を議論する定期イベントです。本イベントは、事実に基づいた意思決定と対話を促し、イノベーションによって育まれるインクルーシブで持続可能な未来を手に入れるために、世界中の人々を奮い立たせることを目的としています。



Nobel  
International  
Partner





APPENDIX

決算報告

# Financial results





# 決算概況

単位：百万ユーロ	FY 2022	FY 2023	推移	恒常通貨ベース 成長率
<b>Revenues</b>	<b>21,995</b>	<b>22,522</b>	+2.4%	+4.4%
Operating expenses	-19,128	-19,531		
<b>Operating margin</b>	<b>2,867</b>	<b>2,991</b>	+4%	
(in % of revenues)	13.0%	13.3%	+0.3pts	
Other operating income and expense	-474	-645		
<b>Operating profit</b>	<b>2,393</b>	<b>2,346</b>	-2%	
(in % of revenues)	10.9%	10.4%	-0.5pts	
Net financial expense	-129	-42		
Income tax	-710	-626		
Share of profit of associates	-4	-10		
Non-controlling interests	-3	-5		
<b>Net profit (Group share)</b>	<b>1,547</b>	<b>1,663</b>	+7%	
(in % of revenues)	7.0%	7.4%	+0.4pts	
Basic EPS in €	9.09	9.70	+7%	
Normalized EPS in €	11.52 <sup>(1)</sup>	12.44	+8%	
<b>Organic free cash flow</b>	<b>1,852</b>	<b>1,963</b>	<b>111</b>	

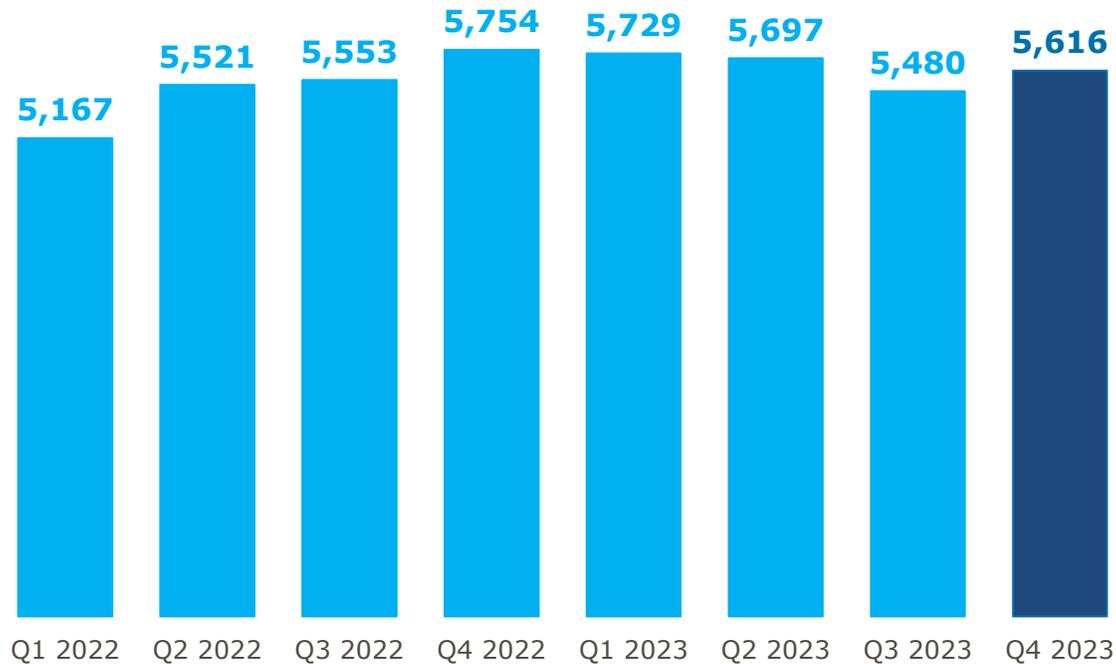
Note: All alternate performance measures (organic growth, constant currency growth, operating margin, free cash flow, normalized EPS and net debt) are defined in Appendix

(1) Excluding exceptional tax expenses of €73 million in 2022 related to the impact of US tax reform



# 四半期別売上高推移

売上高 (単位: 百万ユーロ)



恒常通貨ベースでの業績推移 YOY (%)



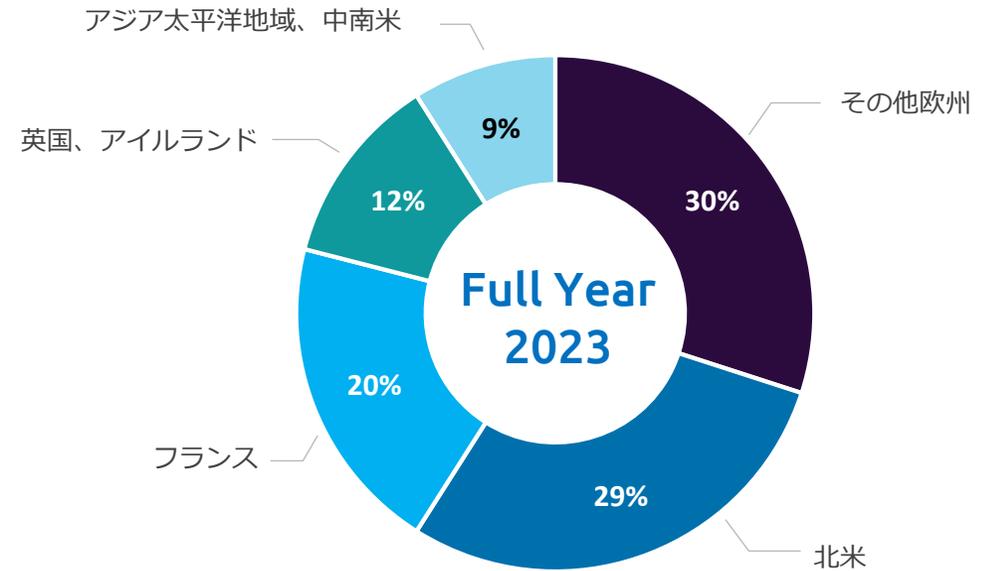
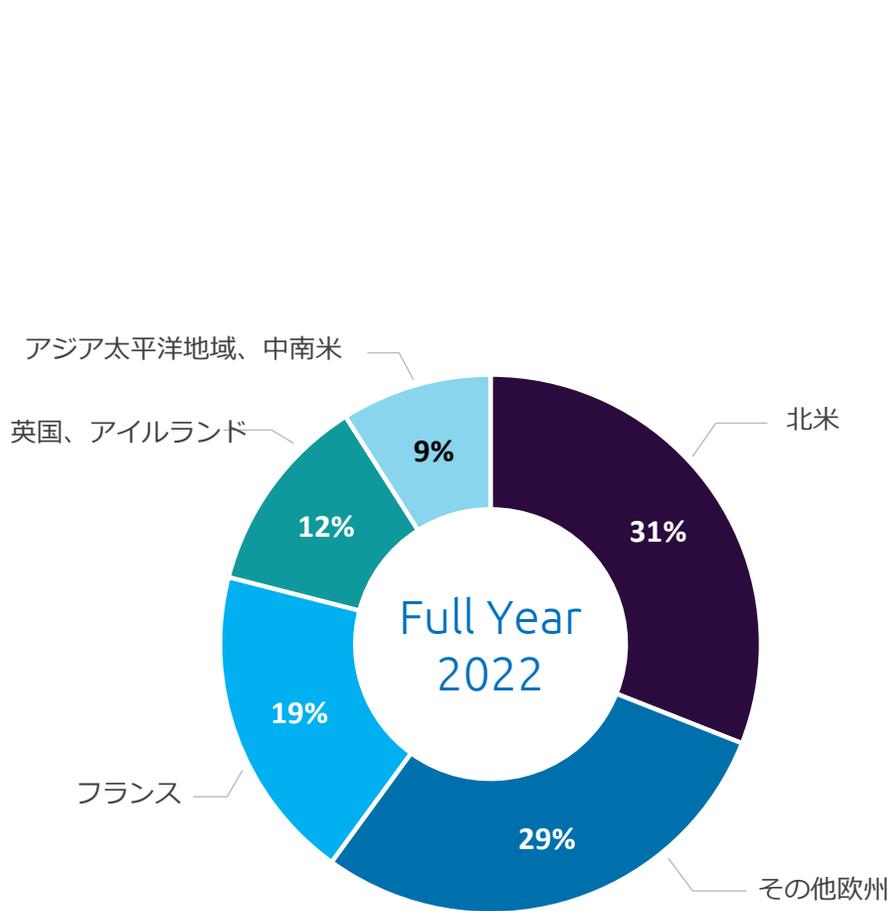
## 恒常通貨ベースでの業績推移

Q4: **-0.2%** YoY  
 FY: **+4.4%** YoY

	Q1 2023	Q2 2023	Q3 2023	Q4 2023	FY 2023
	Year-on-Year				
<b>Organic</b>	<b>+10.1%</b>	<b>+ 4.7%</b>	<b>+ 2.0%</b>	<b>-0.9%</b>	<b>+ 3.9%</b>
Group scope	+0.6pts	+0.5pts	+0.3pts	+0.7pts	+0.5pts
<b>Constant Currency</b>	<b>+10.7%</b>	<b>+ 5.2%</b>	<b>+ 2.3%</b>	<b>-0.2%</b>	<b>+ 4.4%</b>
Currencies	+0.2pts	-2.0pts	-3.6pts	-2.2pts	-2.0pts
<b>Reported</b>	<b>+10.9%</b>	<b>+ 3.2%</b>	<b>-1.3%</b>	<b>-2.4%</b>	<b>+ 2.4%</b>



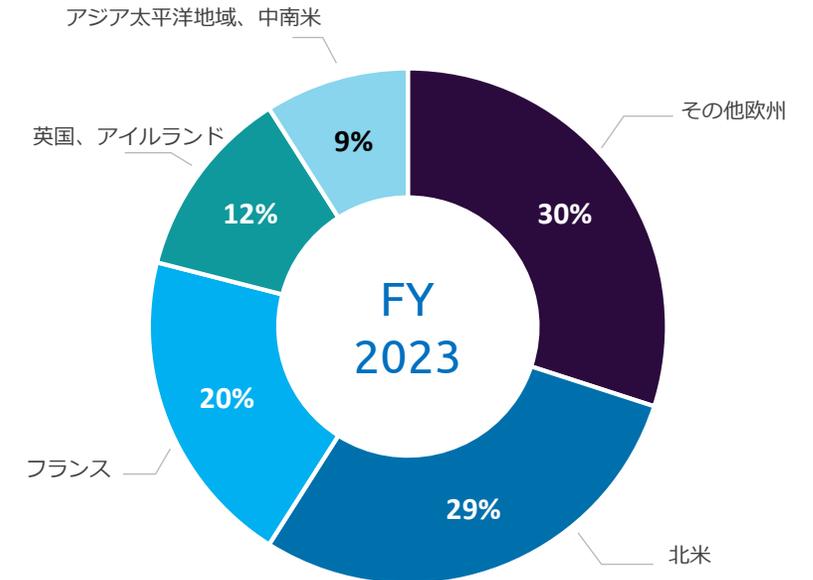
# 通期地域別業績





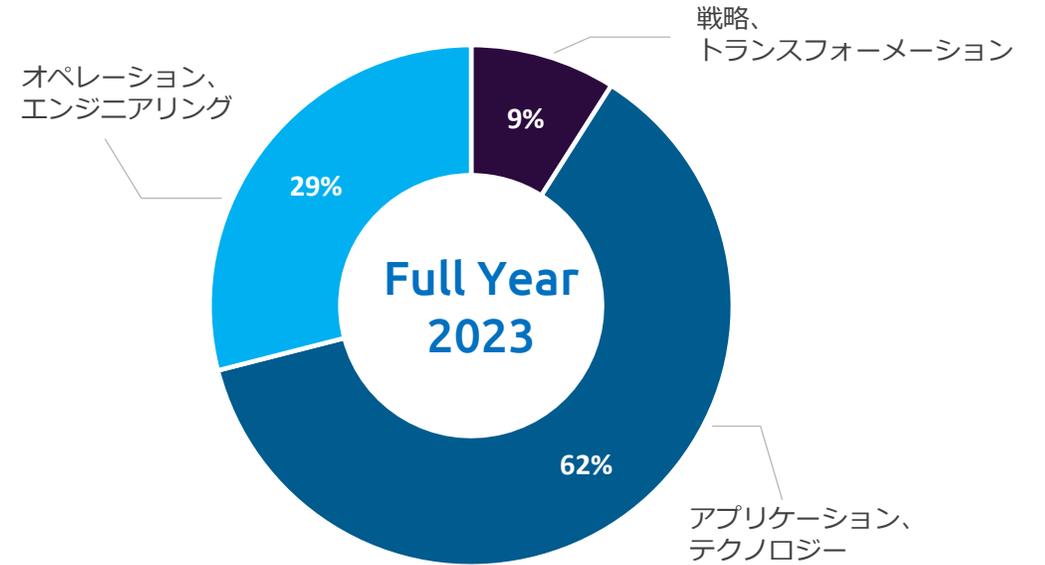
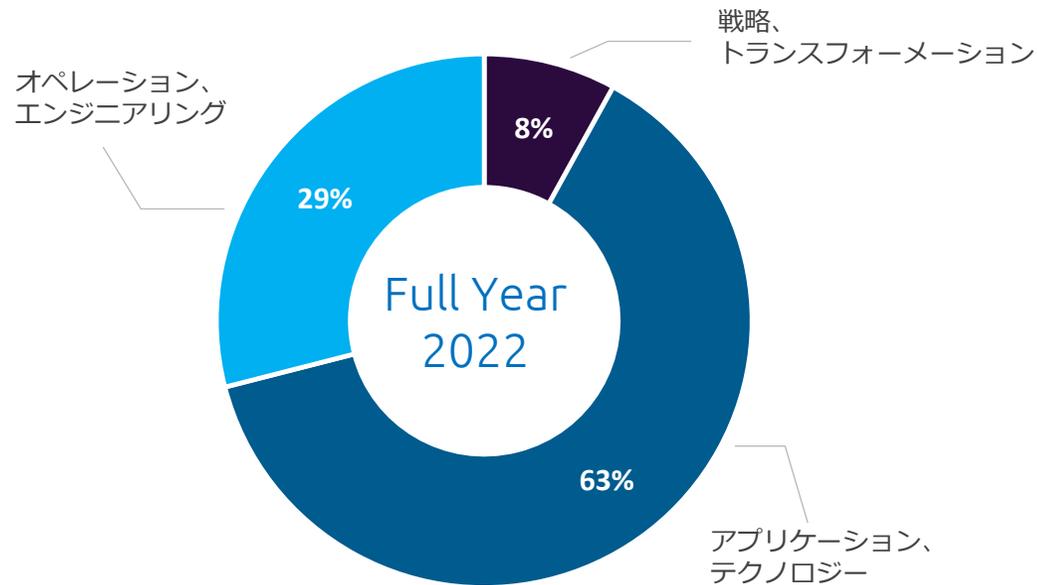
# 第4四半期および2023年度の地域別売上高

	Q4 2023	FY 2022	FY 2023	Variation	
	Year-on-Year	Revenues		Year-on-Year	
	Constant Currency	(in €m)	(in €m)	Reported	Constant Currency
北米	-6.6%	6,737	6,462	-4.1%	-1.3%
英国、アイルランド	+2.7%	2,561	2,709	+5.8%	+7.9%
フランス	+2.5%	4,276	4,537	+6.1%	+6.1%
その他欧州	+2.7%	6,437	6,837	+6.2%	+7.6%
アジア太平洋地域、中南米	+1.1%	1,984	1,977	-0.4%	+4.6%
<b>TOTAL</b>	<b>-0.2%</b>	<b>21,995</b>	<b>22,522</b>	<b>+2.4%</b>	<b>+4.4%</b>





# 通期事業別売上高



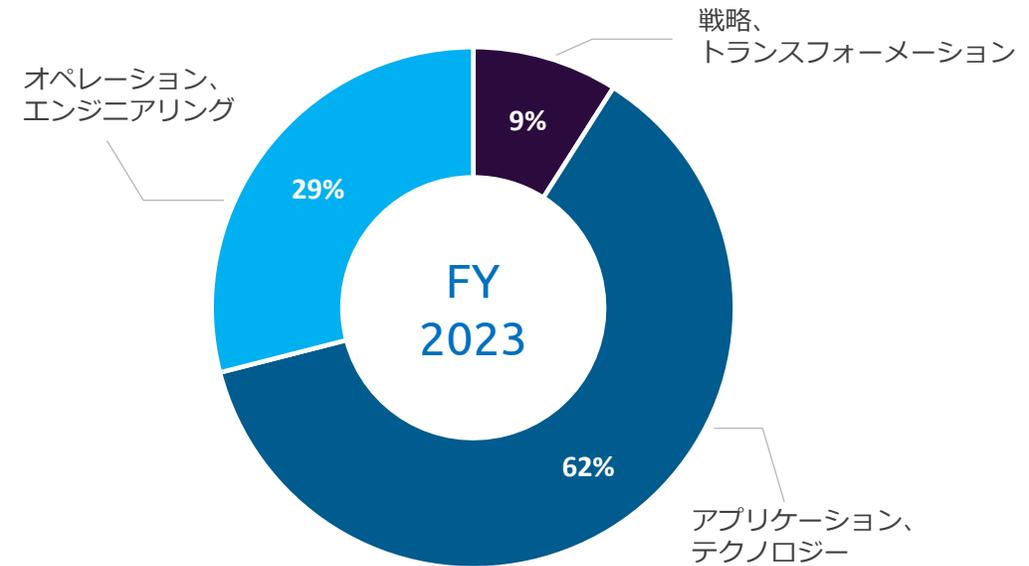


# 第4四半期および2023年度の事業別売上高

## 総売上高

	Q4 2023	FY 2023
	Year-on-Year	Year-on-Year
	Constant Currency	Constant Currency
戦略、トランスフォーメーション	+4.9%	+8.6%
アプリケーション、テクノロジー	-0.6%	+4.5%
オペレーション、エンジニアリング	-1.3%	+2.8%

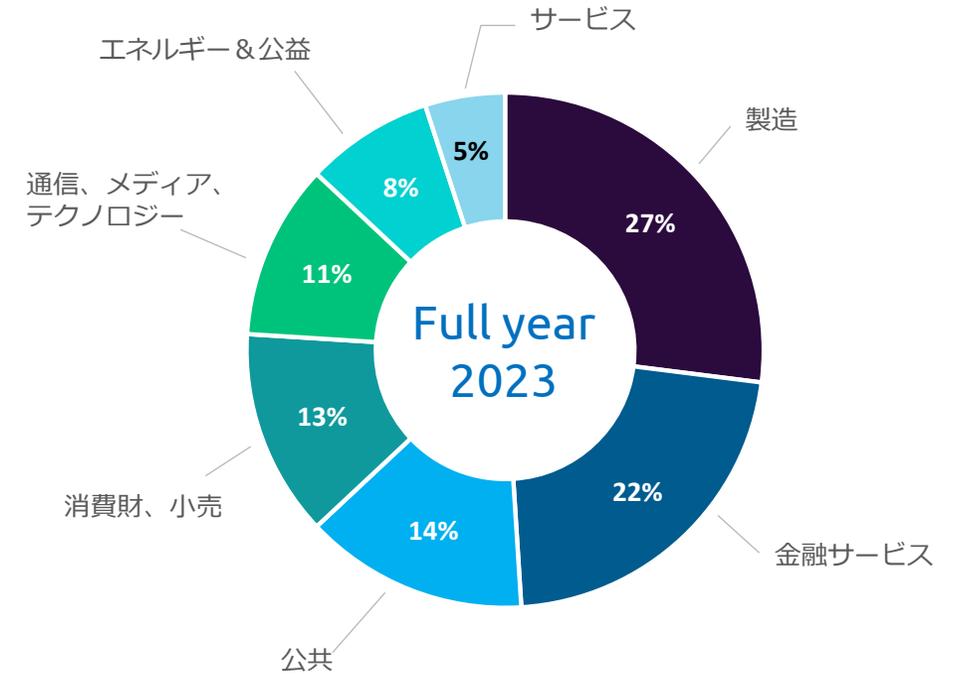
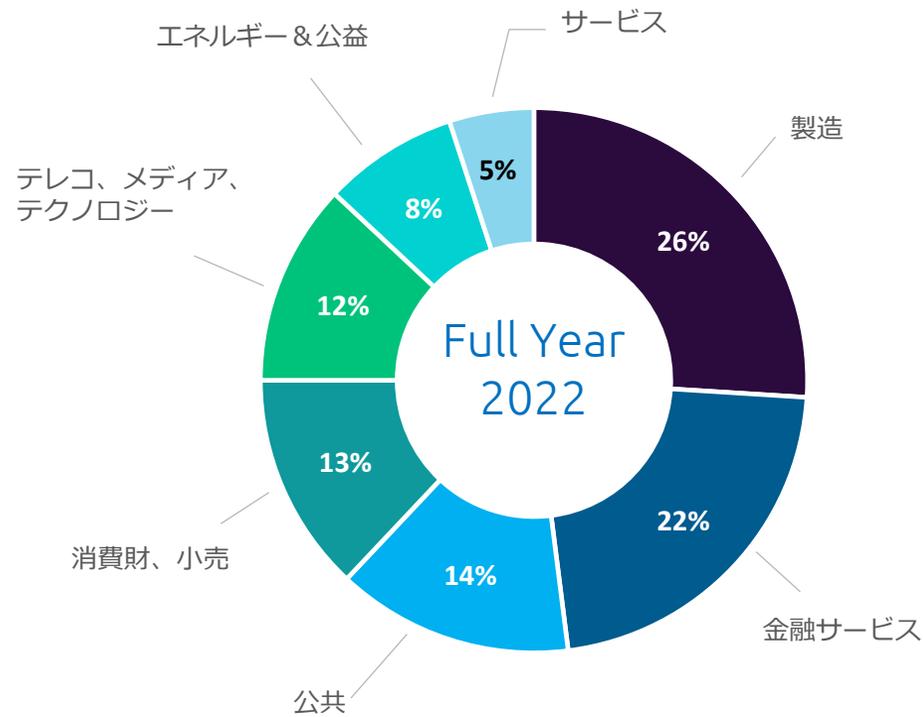
戦略、トランスフォーメーション
アプリケーション、テクノロジー
オペレーション、エンジニアリング



Note: activity trends by business are calculated based on Total Revenues, i.e. before elimination of inter-business billing (see definitions in the Appendix section)



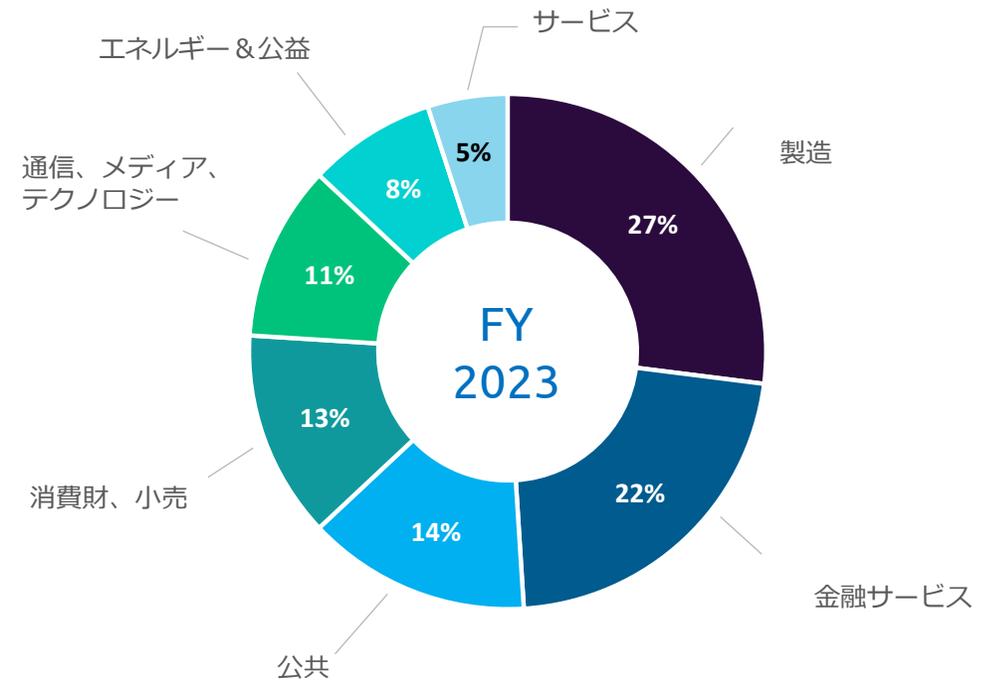
# 通期業界別売上高





# 第4四半期および2023年度の業界別売上高

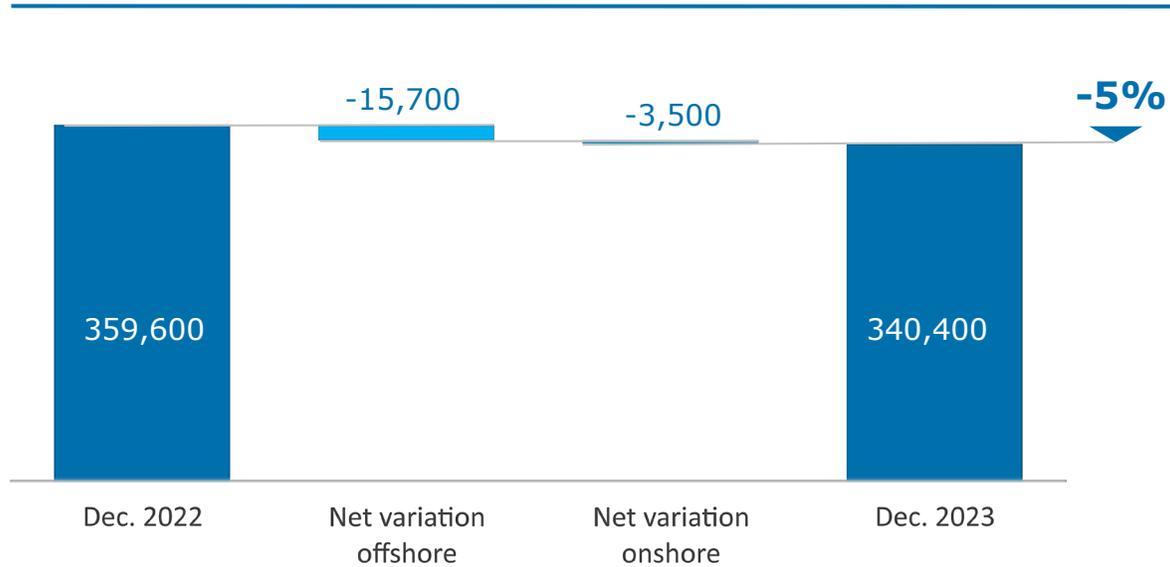
	Q4 2023	FY 2023
	Year-on-Year	Year-on-Year
	Constant Currency	Constant Currency
金融サービス	-4.3%	+1.0%
エネルギー&公益	+5.9%	+5.0%
製造	+0.5%	+7.8%
消費財、小売	-1.6%	+1.9%
公共	+7.0%	+10.6%
テレコ、メディア、テクノロジー	-8.0%	-3.3%
サービス	+0.9%	+3.8%
<b>全体</b>	<b>-0.2%</b>	<b>+4.4%</b>





# 従業員数推移

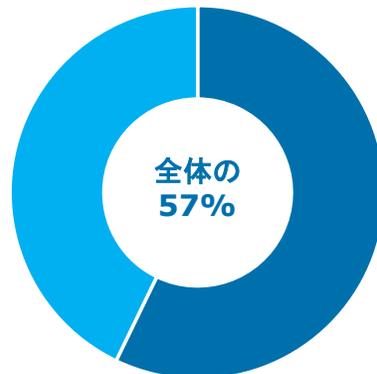
## 従業員数推移



## アトリッション

アトリッション	Dec 2022 LTM	Dec 2023 LTM	Variation
戦略、トランスフォーメーション	21.8%	14.8%	-7.0pts
アプリケーション、テクノロジー	25.0%	15.3%	-9.7pts
オペレーション、エンジニアリング	26.5%	19.0%	-7.5pts
<b>全体</b>	<b>25.5%</b>	<b>16.7%</b>	<b>-8.8pts</b>

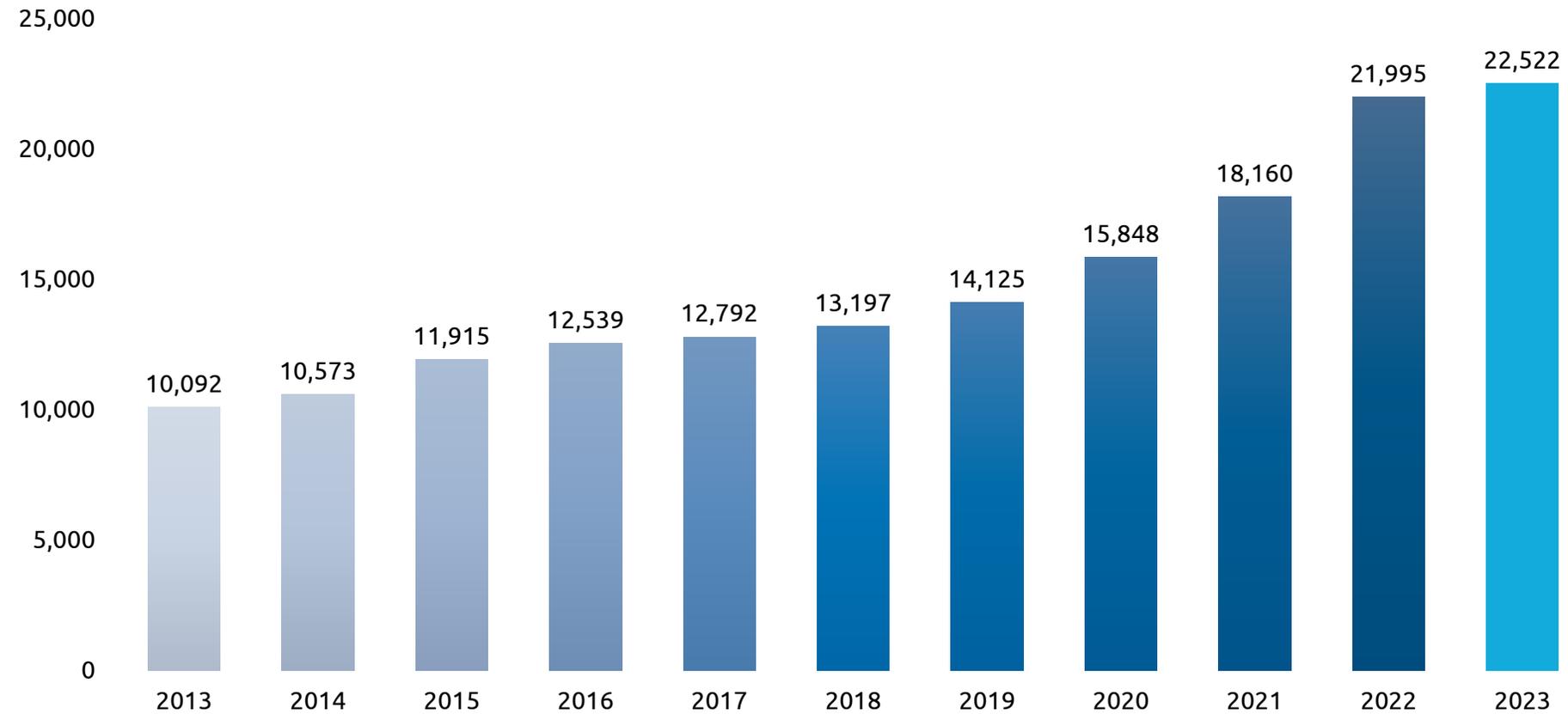
グローバルプロダクションセンターの人員





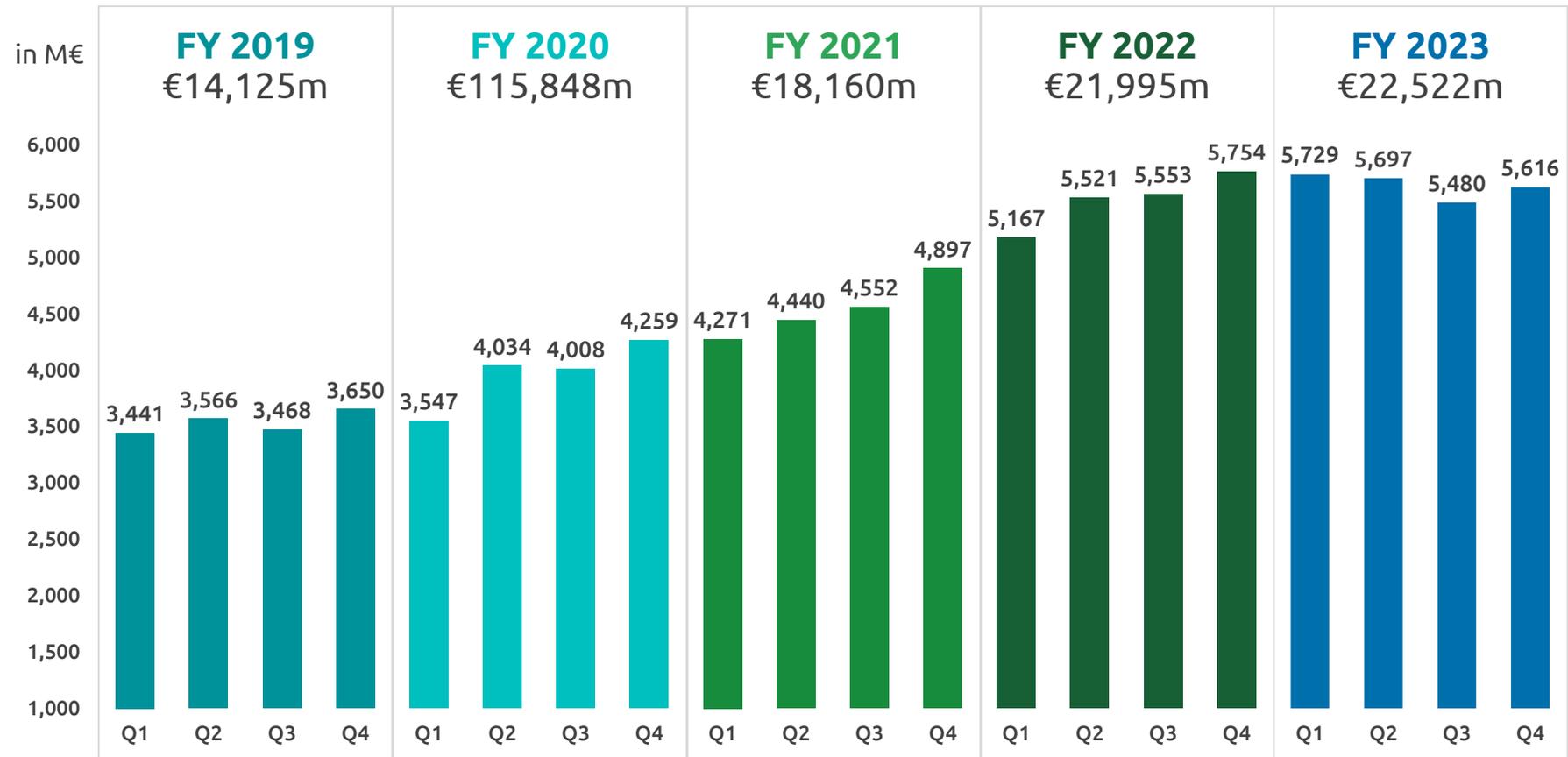
# 2013-2023 業績推移

(単位：百万ユーロ)





# 2016–2023 四半期別業績推移





APPENDIX

経営・ガバナンス

# Management and governance



# 取締役会

(2023年5月16日現在)

取締役会は、株主およびステークホルダーのために持続可能な価値創造を促進するため、キャップジェミニの適切な機能および将来に関わる主要事項についての意思決定を行います



**Paul Hermelin**  
Chairman of the Board of Directors



**Megan Clarken**



**Aiman Ezzat**  
Chief Executive Officer



**Ulrica Fearn**



**Maria Ferraro**



**Pierre Goulaieff**



**Siân Herbert-Jones**



**Hervé Jeannin**



**Belen Moscoso Del Prado**



**Xavier Musca**



**Frédéric Oudéa**



**Patrick Pouyanné**



**Olivier Roussat**



**Kurt Sievers**



**Lucia Sinapi-Thomas**

# エグゼクティブ コミッティ

2024年、エグゼクティブ  
コミッティは、  
グループエグゼクティブ  
ボード14名を含む、  
37名で構成されていま  
す



**Aiman Ezzat\***  
Chief Executive  
Officer



**Fernando Alvarez\***  
Strategy,  
Development &  
Alliances



**Jim Bailey\***  
Americas



**Nive Bhagat\***  
Chief Financial  
Officer



**Jean-Philippe Bol\***  
Operations  
Transformation  
& Industrialization



**Anirban Bose\***  
Financial  
Services & APAC



**Andrea Falleni \***  
Southern Europe



**Cyril Garcia\***  
Global Sustainability  
Services & Corporate  
Responsibility



**Franck Greverie\***  
Portfolio offers, Cloud  
Infrastructure Services,  
Insights & Data,  
Business Services



**Anne Lebel\***  
Chief Human  
Resources Officer



**William Rozé\***  
Capgemini  
Engineering



**Michael Schulte\***  
Northern Europe



**Olivier Sevilla\***  
Chief Operating  
Officer



**Jérôme Siméon\***  
Global Industries  
& Ethics



**Pascal Brier**  
Innovation



**Karine Brunet**  
Operations, Cloud  
Infrastructure  
Services



**Inma Casero**  
Deputy CHRO



**Steffen Elsaesser**  
Chief Transformation  
Officer



**Patrick Ferraris**  
Sales, Southern  
Europe



**Roshan Gya**  
Capgemini Invent



**Aruna Jayanthi**  
Latin America  
& Canada



**Olivier Lepick**  
Group General  
Secretary



**Karine Marchat**  
Chief Financial Officer,  
Northern Europe



**Paul Margetts**  
United Kingdom



**Shobha Meera**  
Corporate  
Responsibility



**Niraj Parihar**  
Insights & Data



**Maria Pernas**  
Group General Counsel,  
Commercial and  
Contract Management



**Oliver Pfeil**  
Business Services



**Olaf Pietschner**  
Asia Pacific



**Kartik Ramakrishnan**  
Financial Services,  
Banking & Capital  
Markets



**Virginie Regis**  
Marketing and  
Communications



**Rosemary Stark**  
Strategic Accounts



**Shin Tonomura**  
Deputy CEO, APAC



**Erwoan Touche**  
Delivery and Quality



**Volkmar Varnhagen**  
Operations, Capgemini  
Engineering



**Jeroen Versteeg**  
Sales



**Ashwin Yardi**  
India

\*グループエグゼクティブボードメンバー



APPENDIX

沿革

# Timeline and history





沿革

# 独立系企業として50年超の歩み

1967-  
1974

1975-  
1989

1990-  
1997

1998-  
2001

2002-  
2020

2022-  
現在

## 企業家精神の黎明

- 創業者 Serge Kampf がITサービス会社「Sogeti」をグルノーブルにて創設
- 「CAP社 (フランス)」、「Gemini Computer Systems 社 (米国)」を買収

## 事業拡大

- 社名を「Cap Gemini Sogeti」に変更
- 欧州のITサービスをけん引
- 米国市場に参入
- パリ株式市場に上場

## 市場をリード

- 欧州大手IT企業を多数買収
- 社名を「Cap Gemini」に変更

## 世界の大企業へと成長

- 「Ernst & Young 社」を買収
- 「General Motors社」と多国間契約を締結し、42か国でクライアントサーバーシステムを開発
- ムンバイに初のオフショア・デリバリーセンターを開設

## 新たな幕開け

- Paul HermelinがグループCEOに着任
- ITサービス専門子会社を設立し、「Sogeti」の社名を復活
- 英国の内国歳入庁と、創設来、最大規模のアウトソーシング契約を締結
- デジタルイノベーションならびにコンサルティングに特化したサービス会社「Capgemini Invent」を設立

## ビジネス&テクノロジーのパートナーとして

- Aiman Ezzatがグループ CEO に就任
- 「Capgemini Engineering 社」を設立 (前身の「Altran 社」を2019年に買収)
  - 企業パーパスを制定
  - 「ラグビーワールドカップ 2023フランス大会」ならびに、ゴルフ大会「Ryder Cup」にワールドワイドパートナーとして協賛



APPENDIX

アナリストからの評価  
Analysts  
accolades



# 市場での評価・受賞歴

## キャップジェミニは、各社の格付けにおいて、リーダー企業として認定されています。

<p>IDC MarketScape: <b>European Managed Security Services</b> (2022年1月) (1)</p> <p>マネージドサービス</p>	<p>Everest Group: <b>Digital Product Engineering Services PEAK Matrix®</b> (2022年3月) (3)</p> <p>プロダクトエンジニアリング</p>	<p>Everest Group: <b>Sustainability Enablement Technology Services PEAK Matrix®</b> (2022年6月) (5)</p> <p>サステナビリティ</p>	<p>Everest Group: <b>Industry 4.0 Services PEAK Matrix®</b> (2022年9月) (7)</p> <p>インダストリー4.0</p>	<p>Gartner Magic Quadrant for <b>IT Services for Communications Service Providers, Worldwide</b> (2022年10月*) (9)</p> <p>IT サービス</p>	<p>Everest Group: <b>Risk &amp; Compliance in BFS IT Services PEAK 2022 PEAK Matrix®</b> (2022年12月) (11)</p> <p>リスク&amp;コンプライアンス管理</p>	<p>Zinnov Zones <b>ER&amp;D Ratings 2022 (2023年1月) (13)</b></p> <p>ER&amp;D</p>
<p>Gartner Magic Quadrant for <b>Data and Analytics Service Providers</b> (2022年2月)* (2)</p> <p>データ分析</p>	<p>Gartner Magic Quadrant for <b>SAP S/4HANA Application Services</b> (2022年6月)* (4)</p> <p>SAP S/4HANA</p>	<p>Gartner Magic Quadrant for <b>Public Cloud IT Transformation Services</b> (2022年7月)* (6)</p> <p>クラウド</p>	<p>IDC MarketScape: <b>Worldwide Service Providers for Energy Transition and New Utilities Business Models</b> (2022年9月) (8)</p> <p>エネルギー</p>	<p>Everest Group: <b>Software Product Engineering Services PEAK Matrix®</b> (2022年12月) (10)</p> <p>ソフトウェアエンジニアリング</p>	<p>Forrester Wave™: <b>Customer Experience Strategy Consulting Practices, Q4 2022</b> (2022年12月) (12)</p> <p>DCX</p>	<p>IDC MarketScape: <b>Worldwide ESG/Sustainability Strategy Consulting Services 2023</b> (2023年1月) (14)</p> <p>ESGサステナビリティ</p>

\* Gartnerの免責事項: Gartnerは、調査刊行物に記載されたいかなるベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。またテクノロジーの利用者に対し、最高の評価やその他の評価を受けたベンダーのみを選択するように助言するものでもありません。Gartnerの調査刊行物の内容は、Gartnerの調査機関の見解を示すものであり、事実を表明するものではありません。Gartnerは、明示または黙示を問わず、商品性または特定目的への適合性を含め、本調査に関していかなる保証もいたしません。

## キャップジェミニについて

キャップジェミニは、お客様のビジネストランスフォーメーションならびにテクノロジートランスフォーメーションのグローバルパートナーです。企業が“デジタル世界”と“持続可能な世界”への移行を加速できるようご支援し、組織と社会へのインパクトを目に見える形で生み出しています。当グループは、世界50か国以上、約34万人の使命感あふれる多様性に富んだチームメンバーから成る組織です。55年にわたり培ってきた豊富な実績を有し、幅広いビジネスニーズへの対応をテクノロジーの力で支援するパートナーとして、お客様から厚いご信頼をいただいています。AI、クラウド、データ領域で市場をけん引する能力を発揮し、各業界への深い専門知識とパートナーエコシステムを組み合わせ、戦略・設計からエンジニアリングまでを網羅する強みを活かして、エンドツーエンドのサービスやソリューションをご提供しています。2023年のグループ売上高は225億ユーロです。

Get the Future You Want - 望む未来を手に入れよう | [www.capgemini.com/jp-jp](http://www.capgemini.com/jp-jp)



This presentation contains information that may be privileged or confidential and is the property of the Capgemini Group.

Copyright © 2024 Capgemini. All rights reserved.